

平成 26 年度

柏市病院事業会計予算に関する説明書

平成26年度柏市病院事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

【税込み】

款	項	目	予定額(千円)	備 考(千円)
1 病院事業収益			712,031	
	1 医業外収益		412,031	
		1 受取利息及び配当金	1,335	預金利息
		2 負担金交付金	380,636	一般会計負担金 240,510 指定管理者負担金 140,126
		3 他会計補助金	30,000	一般会計補助金
		4 その他医業外収益	60	
	2 特別利益		300,000	
		1 その他特別利益	300,000	その他特別利益

支 出

款	項	目	予定額(千円)	備 考(千円)
1 病院事業費用			435,900	
	1 医業費用		354,871	
		1 給与費	16,109	給料 6,679 手当等 7,116 法定福利費 2,314
		2 経費	228,402	厚生福利費 13 報償費 3 旅費 60 消耗品費 60 食糧費 10 修繕費 5,000 保険料 3,600 賃借料 1,090 通信運搬費 216 交付金 216,740 政策的医療交付金 200,000 指定管理者交付金 (退職給付助成分) 16,740 委託料 348 諸会費 142 工事請負費 1,000 雑費 120

款	項	目	予定額(千円)	備 考(千円)
		3 減価償却費	94,360	建物減価償却費 80,501 構築物減価償却費 32 器械備品減価償却費 6,402 その他有形固定資産減価償却費 7,425
		4 資産減耗費	16,000	固定資産除却費
	2 医業外費用		65,767	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	60,767	企業債利息
		2 消費税及び地方消費税	5,000	消費税及び地方消費税納付額
	3 特別損失		13,262	
		1 過年度損益修正損	13,262	過年度損益修正損
	4 予備費		2,000	
		1 予備費	2,000	

資本的収入及び支出

収 入

【税込み】

款	項	目	予定額(千円)	備 考(千円)
1 資本的収入			90,806	
	1 出資金		90,806	
		1 他会計出資金	90,806	一般会計出資金

支 出

款	項	目	予定額(千円)	備 考(千円)
1 資本的支出			359,000	
	1 建設改良費		218,025	
		1 施設整備費	168,025	工事請負費等
		2 有形固定資産購入費	50,000	医療器械購入費
	2 企業債償還金		136,210	
		1 企業債償還金	136,210	企業債元金償還金
	3 予備費		4,765	
		1 予備費	4,765	

平成26年度 柏市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書(間接法)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	296,789 千円
	減価償却費	94,360 千円
	有形固定資産除却費等	16,000 千円
	繰延資産(繰延勘定)の償却費	0 千円
	減損損失	0 千円
	退職給付引当金の増減額	13,507 千円
	貸倒引当金の増減額	0 千円
	修繕及び特別修繕引当金の増減額	△ 300,000 千円
	賞与引当金の増減額	2,010 千円
	長期前受金戻入額	△ 8,771 千円
	受取利息及び配当金	△ 1,335 千円
	支払利息	60,767 千円
	有形固定資産売却損益(△)	0 千円
	未収金の増減額	△ 7,472 千円
	未払金の増減額	2,382 千円
	たな卸し資産の増減額	0 千円
	その他の流動負債の増加・減少(△)	0 千円
	小 計	168,237 千円
	受取利息収入	1,335 千円
	支払利息	△ 60,767 千円
	過年度損益修正益の増減	0 千円
	業務活動によるキャッシュ・フロー	108,805 千円
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 203,679 千円
	繰延資産の取得による支出	0 千円
	有形固定資産の売却による収入	0 千円
	無形固定資産の取得による支出	0 千円
	無形固定資産の売却による収入	0 千円
	有価証券の取得による支出	0 千円
	有価証券の売却による収入	0 千円
	国庫補助金等による収入	0 千円
	国庫補助金等の返還金による支出	0 千円
	未収金の増減額	0 千円
	未払金の増減額	0 千円
	一般会計又は特別会計からの繰入金による収入	0 千円
	前払金の増減額	0 千円
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 203,679 千円
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	一時借入による収入	
	一時借入金の返済による支出	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	0 千円
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 136,210 千円
	建設改良費等の財源に充てるための一時借入金による収入	0 千円
	建設改良費等の財源に充てるための一時借入金による支出	0 千円
	他会計からの出資による収入	90,806 千円
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 45,404 千円
	資金増加額	△ 140,278 千円
	資金期首残高	1,781,929 千円
	資金期末残高	1,641,651 千円

給与費明細書

1 総括

区分	職員数		給与費				法定 福利費 (千円)	合計 (千円)	
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)			
本年度	損益勘定 支弁職員	() 0	() 1	0	6,679	7,116	13,795	2,314	16,109
	資本勘定 支弁職員	() 0	() 2	0	10,133	11,174	21,307	3,492	24,799
	合計	() 0	() 3	0	16,812	18,290	35,102	5,806	40,908
前年度	損益勘定 支弁職員	() 0	() 2	0	9,788	7,616	17,404	3,393	20,797
	資本勘定 支弁職員	() 0	() 0	0	0	0	0	0	0
	合計	() 0	() 2	0	9,788	7,616	17,404	3,393	20,797
比較	損益勘定 支弁職員	() 0	() △ 1	0	△ 3,109	△ 500	△ 3,609	△ 1,079	△ 4,688
	資本勘定 支弁職員	() 0	() 2	0	10,133	11,174	21,307	3,492	24,799
	合計	() 0	() 1	0	7,024	10,674	17,698	2,413	20,111

※ () 内は、再任用短時間勤務職員であり、外書きである。

区分	地域 手当 (千円)	扶養 手当 (千円)	管理職 手当 (千円)	住居 手当 (千円)	通勤 手当 (千円)	時間外勤務 手当 (千円)	期末勤勉 手当 (千円)	その他 手当 (千円)
	本年度	1,109	1,412	251	1,001	741	4,050	6,727
前年度	665	432	0	324	172	1,827	3,763	433
比較	444	980	251	677	569	2,223	2,964	2,566

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増減額(千円)	増減事由別内訳(千円)		説 明	備 考
給 料	7,024	給与改定に伴う増減分		改定率 本年度 0.00 % 前年度 0.00 %	
		昇給に伴う増加分	0	平均昇給率 0.0 %	
		その他の増減分	7,024	会計間における転入転出, 新陳代謝等	
手 当	10,674	制度改正に伴う増減分	△ 146	地域手当 △ 92 はね返し分※ △ 54	
		その他の増減分	10,820	会計間における転入転出, 新陳代謝等	

※地域手当支給率の期末勤勉手当へ影響分等

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たりの給与

区 分		一般行政職
平成26年1月1日現在	平均給料月額(円)	345,500
	平均給与月額(円)	503,638
	平均年齢(歳)	39.0
平成25年1月1日現在	平均給料月額(円)	400,400
	平均給与月額(円)	483,129
	平均年齢(歳)	49.5

(2) 初任給

区 分	行政職(一)(円)	国の制度
		行政職(一)(円)
高校卒	144,500	140,100
大学卒	178,800	172,200

(3) 級別職員数

区 分	一 般 行 政 職		
	級	職員数(人)	構成比(%)
平成26年1月1日現在	9 級	()	()
	8 級	()	()
	7 級	()	()
	6 級	()	()
	5 級	() 1	() 100
	4 級	()	()
	3 級	()	()
	2 級	()	()
	1 級	()	()
	計	1	100
平成25年1月1日現在	9 級	()	()
	8 級	()	()
	7 級	()	()
	6 級	() 1	() 50
	5 級	() 1	() 50
	4 級	()	()
	3 級	()	()
	2 級	()	()
	1 級	()	()
	計	2	100

※ () 内は、再任用短時間勤務職員であり、外書きである。

(級別の標準的な職務・職層)

区 分	9 級	8 級	7 級	6 級	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級
一般行政職	部長	次長	課長	統 括 リーダー	副主幹	主査	主任	主事	主事補

(4) 昇給

区 分		合 計	一 般 行 政 職
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	3	3
	昇給に係る職員数 (B) (人)	0	0
	比 率 (B) / (A) (%)	0.0	0.0
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	2	2
	昇給に係る職員数 (B) (人)	1	1
	比 率 (B) / (A) (%)	50.0	50.0

(5) 特殊勤務手当

区 分	全職種	一般行政職
給料総額に対する比率 (%)	0	0
支給対象職員の比率 (平成26年1月1日現在)	0	0
代表的な特殊勤務手当の名称	—	

(6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	制度上の段階, 職務の級等による 加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
本年度	1.900	2.050	3.950	有	
前年度	1.900	2.050	3.950	有	
国の制度	1.900	2.050	3.950	有	

(7) 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	備 考
支給率等	27.025	36.57	52.44	52.44	定年前早期退職特例措置	
国の制度 (支給率等)	6月まで 27.025	6月まで 36.57	6月まで 52.44	6月まで 52.44	定年前早期退職特例措置	
	7月以後 25.55625	7月以後 34.5825	7月以後 49.59	7月以後 49.59		

(8) その他の手当

区 分	国の制度との異同	差異の内容	
扶養手当	同じ		
地域手当	同じ	支給率 柏市 6% 国 6%	
住居手当	異なる	柏 市	国
		1 借家, 借間居住者 基礎控除額	10,000円 12,000円
		2 自宅居住者 所有者	8,000円 なし
通勤手当	異なる	柏 市	国
		1 交通機関(電車・バス等) の利用者運賃等に応じて	55,000円を限度として最長 通用期間の定期券の月割額 を支給 1箇月あたり55,000円を限度 として6箇月を超えない期間 で低廉な定期券の価格を一括 支給
		2 交通用具(自動車等)の 利用者使用距離に応じて	2km以上 4km未満 2,000円 2km以上 5km未満 2,000円 4km以上 6km未満 3,000円 5km以上10km未満 4,100円 6km以上 8km未満 4,000円 8km以上10km未満 5,000円 (10km以上 国と同じ)

債務負担行為に関する調書

(単位:千円)

事 項	限 度 額	前年度末までの支払 義務発生(見込)額		当該年度以降の支 払義務発生予定額		左の財源内訳	
		期 間	金 額	期 間	金 額		
柏市立柏病院 管理事業	指定管理者との 間で年度毎に締 結する協定で定 める額を合算し た額	平成18年度から平成27年度まで。					病院事業収益

平成26年度 柏市病院事業予定貸借対照表

(平成27年3月31日)

【税抜き】

(単位:千円)

資 産 の 部

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		2,055,423	
ロ 建物	2,284,138		
減価償却累計額	1,118,149	1,165,989	
ハ 構築物	62,977		
減価償却累計額	59,817	3,160	
ニ 器械備品	835,253		
減価償却累計額	729,724	105,529	
ホ 車両	0		
減価償却累計額	0	0	
ヘ 建設仮勘定	68,689	68,689	
ト その他有形固定資産	172,253		
減価償却累計額	133,963	38,290	
有形固定資産合計		3,437,080	
固定資産合計			3,437,080

2. 流動資産

(1) 現金預金		1,641,651	
(2) 未収金		433,203	
(3) その他流動資産		200	
流動資産合計		2,075,054	
資産合計			5,512,134

負債の部

3. 固定負債

(1) 建設改良の財源に充てるための企業債 ※(注1)	1,435,245	
(2) 引当金		
イ 特別修繕引当金	0	
ロ 退職給付引当金 ※(注2)	15,890	
引当金合計	15,890	
固定負債合計		1,451,135

4. 流動負債

(1) 建設改良の財源に充てるための企業債 ※(注1)	141,631	
(2) 未払金	1,887	
(3) 引当金		
イ 特別修繕引当金	0	
ロ 修繕引当金	0	
ハ 退職給付引当金	0	
ニ 賞与引当金	2,010	
引当金合計	2,010	
(4) その他流動負債	200	
流動負債合計	200	145,728

5. 繰延収益

(1) 長期前受金	361,421	
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 233,038	
繰延収益合計		128,383
負債合計		1,725,246

※(注1) (企業債の償還に係る他会計の負担)

貸借対照表に計上されている企業債のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、1,051,240千円である。

※(注2) 退職給付引当金については、地方公営企業会計制度の見直しによる平成25年度末の退職給付引当金の計上不足額13,262千円を特別損失として一括計上し、さらに26年度分として、245千円を引き当てる予定である。

資 本 の 部

5. 資本金

(1) 資本金

イ 固有資本金	665,319		
ロ 繰入資本金	2,216,854		
ハ 組入資本金	248,506		
資本金合計		3,130,679	3,130,679

6. 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 受贈財産評価額	0		
ロ 補助金	122,241		
ハ 寄附金	0		
資本剰余金合計		122,241	

(2) 利益剰余金

イ 減債積立金	0		
ロ 当年度未処分利益剰余金 ※(注3)	533,968		
利益剰余金合計		533,968	

剰余金合計 **656,209**

資本合計 **3,786,888**

負債資本合計 **5,512,134**

※(注3) 当年度未処分利益剰余金のうち、補助金等の収益化によるものの金額は、制度改正に伴う移行分が224,267千円、平成26年度長期前受金収益化分が8,771千円、減債積立金の取崩分が12,912千円、当年度の利益分が288,018千円である。

注 記

地方公営企業法施行規則（以下「則」という）第35条の規定により次の事項を注記する。

1 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

- ・資産の評価基準は、則第8条の規定により、原則として取得原価を帳簿価額とする。
- ・取得原価は、購入及び製作に直接要した価格及び付帯費用とする。
- ・譲与、贈与、その他無償で取得した資産は、公正な評価額を取得原価とする。

(2) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産

- ・減価償却の方法は定額法とし、償却限度額は、100分の95としている。
- また、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、れんが造、石造及び土造の建物については、帳簿価額の100分の95に達した事業年度以降、使用不能と認められる事業年度内において、1円まで減価償却を行うことができるものとしている。
- ・記帳方式は間接法としている。

イ 無形固定資産

- ・減価償却の方法は、定額法とし、償却限度額は、100分の100としている。
- ・記帳方式は直接法である。

(3) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

- ・職員の退職手当の支給及び退職手当負担金の支出に備えるため、当年度末における退職手当要支給額に相当する金額を計上している。

なお、職員の退職手当に係る取扱いに関する取り決めに基づき、一般会計が負担すべき額88,302千円を除き、病院事業会計が負担すると見込まれる額15,890千円を計上している。

イ 修繕引当金及び特別修繕引当金

- ・修繕引当金については、当年度予算に計上されたが未執行となったもののうち、翌年度確実に執行される予定の支出見積額を計上している。
- ・特別修繕引当金については、法定修繕または修繕計画によるものを計上する。ただし、損益に大きな影響を及ぼさないものについては計上しないものとしている。

ウ 貸倒引当金

- ・利用料金制を採用しているため、未収金の不納欠損は発生しないため、貸倒引当金は計上していない。

エ 賞与引当金

- ・職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（4/12ヶ月）を計上している。

(4) 収益及び費用の計上基準

- ・収益及び費用は、その発生の事実に基づき計上している。ただし、次に掲げる収益及び費用については、記載のとおり計上している。

ア 受取利息

期間損益に著しい影響を与えないものとして、未収収益とせず現金の収納がなされた時点において収益としている。

イ 公共料金等継続契約に基づく経常的な費用

使用期間に拘らず、請求の時点をもって費用としている。

ウ 未経過保険料、未経過賃借料等

前払費用とせず、支払の時点をもって費用としている。

(5) 消費税及び地方消費税の会計処理

- ・会計処理は、期中税込方式としている。
- ・仕入税額控除の計算は、一括比例配分方式としている。

2 その他

(1) 予定キャッシュ・フロー計算書

- ・間接法により作成している。

(2) 引当金の取崩し

ア 退職給付引当金

平成26年度において、退職予定者がいないため、退職手当負担金の支給に伴う退職給付引当金の取り崩しはない。

イ 修繕引当金

平成26年度において、修繕引当金及び特別修繕引当金の計上基準が見直されたことにより、平成25年度までに計上されていた修繕引当金3億円を戻し入れ、特別利益へ計上した。

ウ 賞与引当金

平成26年度から引き当てをはじめたため、期末及び勤勉手当の支給に対し、取り崩しはない。

(3) セグメント情報

- ・報告セグメントは病院事業として1つである。

(4) リース契約により使用する固定資産

ア リース取引の処理方法

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引に該当する取引は存在しない。
- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に該当する取引は存在しない。

平成25年度 柏市病院事業予定損益計算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

【税抜き】

(単位:千円)

1. 医業費用			
(1) 給与費	18,169		
(2) 経費	233,779		
(3) 減価償却費	85,868		
(4) 資産減耗費	15,000	352,816	
医業損失			352,816
2. 医業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	1,656		
(2) 負担金交付金	397,787		
(3) 他会計補助金	19,241		
(4) その他医業外収益	101	418,785	
3. 医業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	65,969		
(2) 雑損失	0	65,969	352,816
経常利益			0
4. 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	0	0	
5. 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	0	0	0
当年度純利益			0
前年度繰越利益剰余金			0
当年度未処分利益剰余金			0

平成25年度 柏市病院事業予定貸借対照表

(平成26年3月31日)

【税抜き】

(単位:千円)

資 産 の 部

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		2,055,423	
ロ 建物	2,228,788		
減価償却累計額	1,059,020	1,169,768	
ハ 構築物	62,977		
減価償却累計額	59,785	3,192	
ニ 器械備品	816,805		
減価償却累計額	749,778	67,027	
ホ 車両	0		
減価償却累計額	0	0	
ヘ 建設仮勘定	4,440	4,440	
ト その他有形固定資産	172,253		
減価償却累計額	126,538	45,715	
有形固定資産合計		3,345,565	
固定資産合計			3,345,565

2. 流動資産

(1) 現金預金		1,781,929	
(2) 未収金		425,731	
(3) その他流動資産		200	
流動資産合計		2,207,860	
資産合計			5,553,425

負債の部

3. 固定負債

(1) 引当金

イ 修繕引当金	300,000	
ロ 退職給与引当金	2,383	

引当金合計 302,383

固定負債合計 302,383

4. 流動負債

(1) 未払金	1,309	
(2) その他流動負債	200	

流動負債合計 1,509

負債合計 303,892

資本の部

5. 資本金

(1) 自己資本金

イ 固有資本金	665,319	
ロ 繰入資本金	2,126,048	
ハ 組入資本金	248,506	

自己資本金合計 3,039,873

(2) 借入資本金

イ 企業債	1,713,086	
-------	-----------	--

借入資本金合計 1,713,086

資本金合計 4,752,959

6. 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 受贈財産評価額	40,542	
ロ 補助金	428,120	
ハ 寄附金	15,000	

資本剰余金合計 483,662

(2) 利益剰余金

イ 減債積立金	12,912	
ロ 当年度未処分利益剰余金	0	

利益剰余金合計 12,912

剰余金合計 496,574

資本合計 5,249,533

負債資本合計 5,553,425